# 【W41SH】USBケーブルWIN ドライバインストールマニュアル

- 本製品の環境は以下のとおりです。
  USB 1.1以上に準拠しているUSB搭載のパソコンで、Microsoft® Windows® 2000 Professional / Windows® XPがプリインストールされているDOS/V互換機。
  （OSのアップグレードを行った環境では、ご使用いただけない場合があります。）
- 本製品は日本国外ではご利用になれません。（This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.）
- 本製品はW41SH以外の携帯電話機ではご使用できません。
- 本書内で使用されている表示画面は説明用に作成されたものです。
- 本書は、お客様が Windows® の基本操作に習熟していることを前提としています。パソコンの操作については、お使いのパソコンに付属されている取扱説明書をご覧ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

---

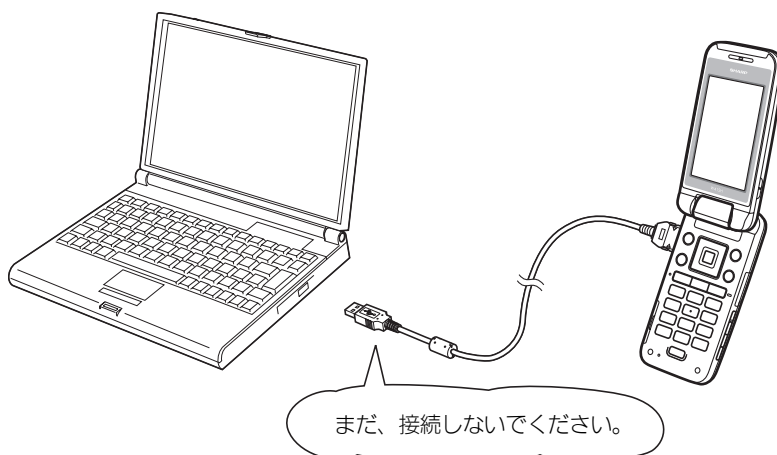
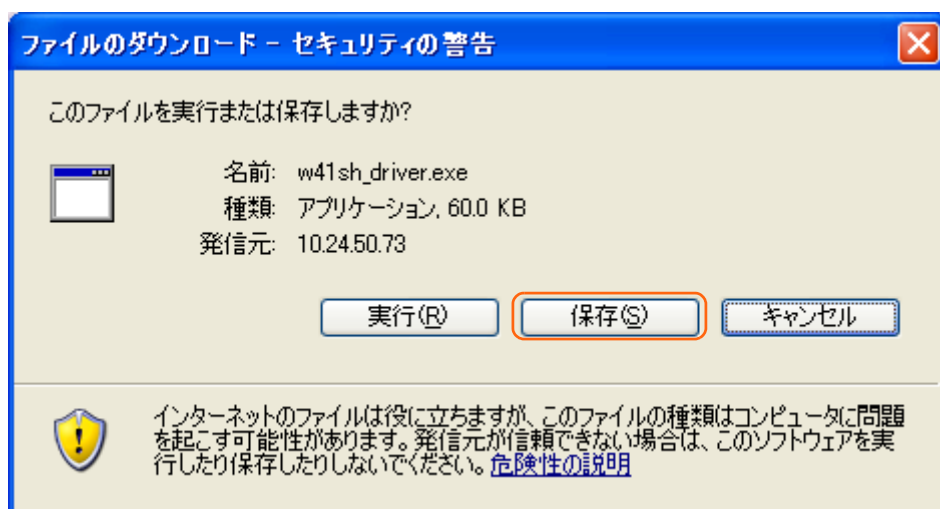


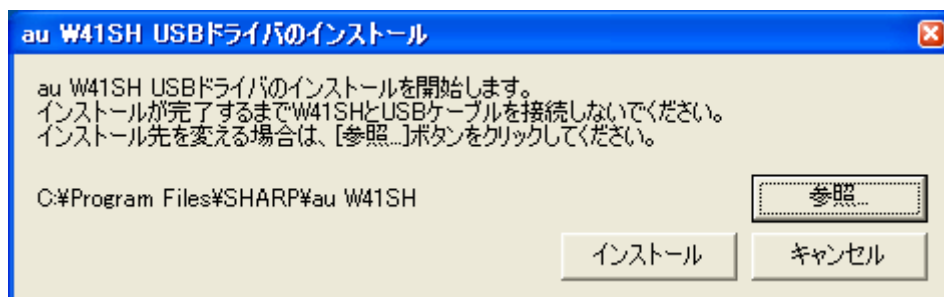
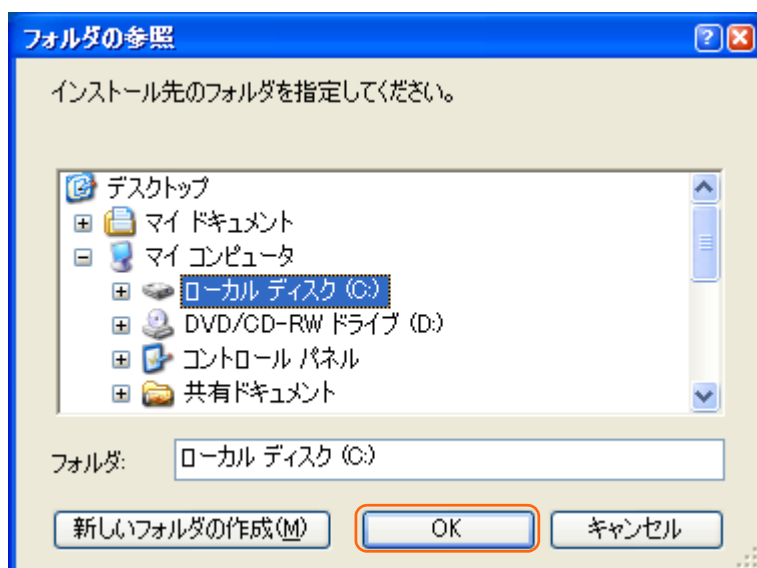
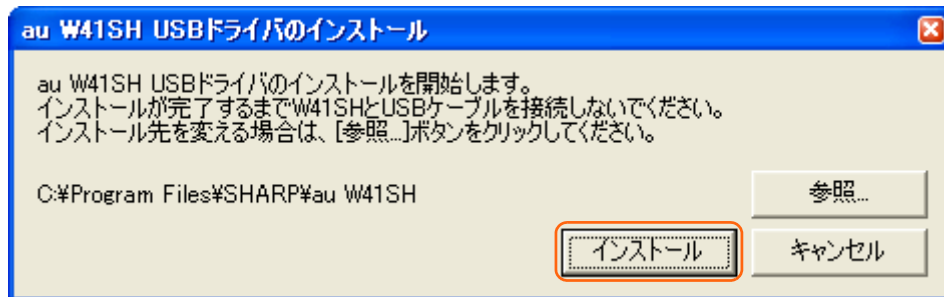
発行元：シャープ株式会社　2006年８月第１版

# 目次

## ■USBケーブルWINドライバインストールの手順

※以降の画面はWindowsXPパソコンのもので、機種により異なる場合があります。Windows2000パソコンの場合は、6ページをご確認ください。

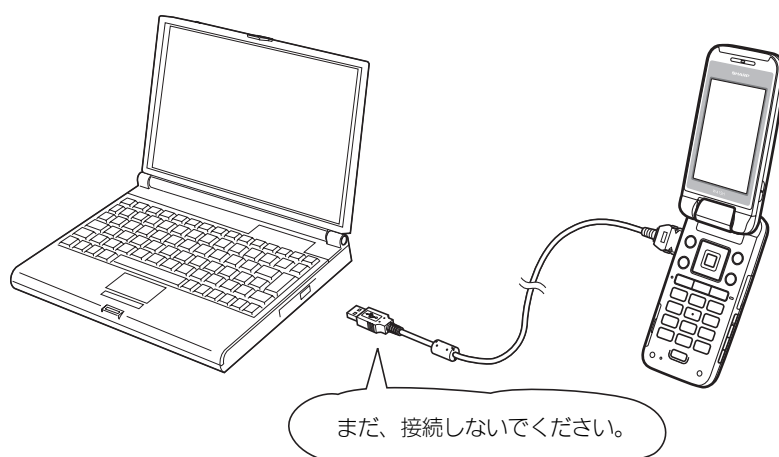
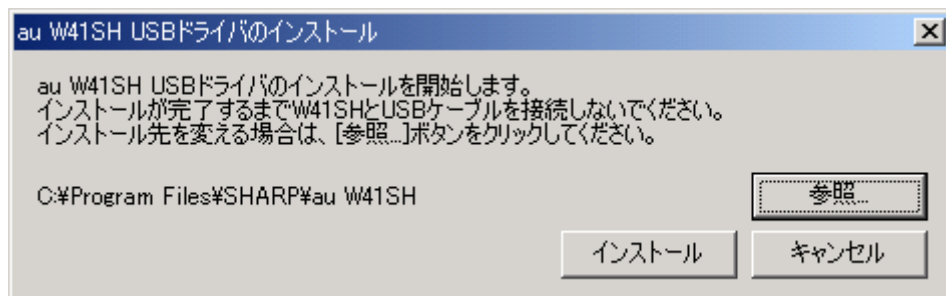
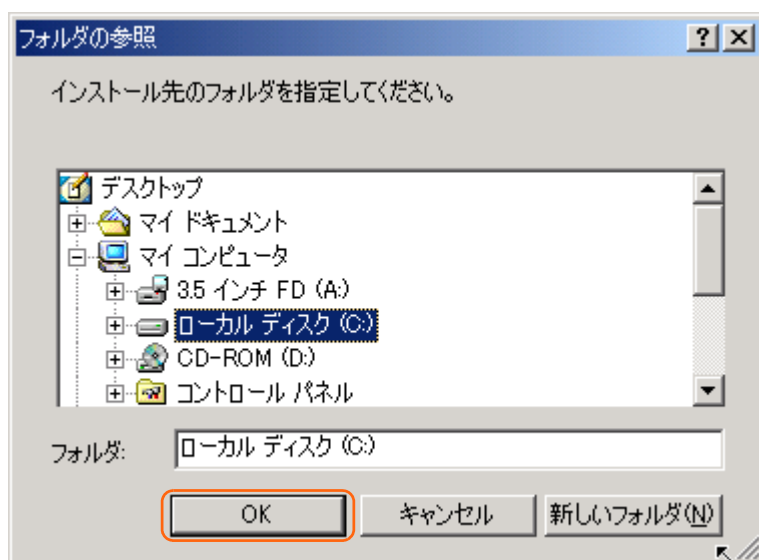
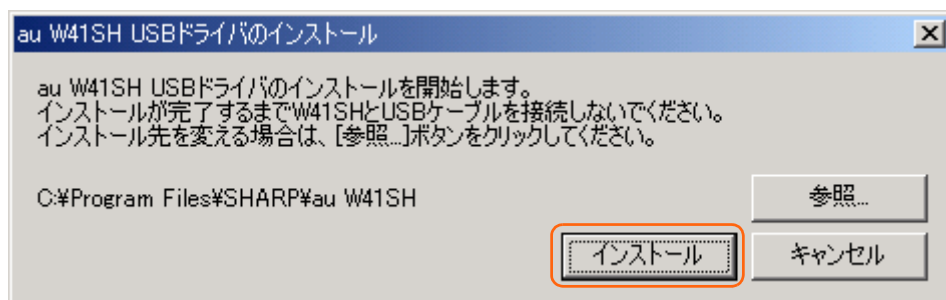
※インストール完了するまでW41SHをパソコンに接続しないでください。

1. W41SH CD-ROMよりUSBドライバ［インストール開始］ボタンをクリックすると、ソフトウェア使用許諾契約書が立ち上がります。内容に同意して頂いた方のみ、［同意する］ボタンをクリックしてください。すると、ファイルのダウンロード画面が立ち上がります。EXEファイルのダウンロード時は、警告メッセージが表示されますが、続行して、［保存］をクリックし、「w41sh_driver.exe」をデスクトップなどに保存してください。

2. 「w41sh_driver.exe」をダブルクリックし、デスクトップなどに解凍してください。

3. 解凍したフォルダ内の「Setup.exe」をダブルクリックしてください。「ドライバのインストール」画面が表示されます。

インストールフォルダ（デフォルト「C：¥Program Files¥SHARP¥au W41SH」）を変更する場合は［参照］をクリックしてください。フォルダを指定した後、［OK］をクリックしてください。

4. 「au W41SH USBドライバのインストール」画面で［インストール］をクリックしてください。
これから、ドライバのインストールを開始します。

5. 以下の画面が表示されましたら、［OK］をクリックします。

6. W41SHとパソコンをUSBケーブルWINで接続します。必ず手順５まで完了してから接続してください。

※ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください。
（「インストール結果を確認する」１１ページ）

※以降の画面はWindows2000パソコンのもので、機種により異なる場合があります。

※インストール完了するまでW41SHをパソコンに接続しないでください。

1. 解凍したフォルダ内の「Setup.exe」をダブルクリックしてください。「ドライバのインストール」画面が表示されます。

インストールフォルダ（デフォルト「C：¥Program Files¥SHARP¥au W41SH」）を変更する場合は［参照］をクリックしてください。フォルダを指定した後、［OK］をクリックしてください。

2. 「ドライバのインストール」画面で［インストール］をクリックしてください。
これから、ドライバのインストールを開始します。

3. 以下の画面が表示されましたら、[OK] をクリックします。

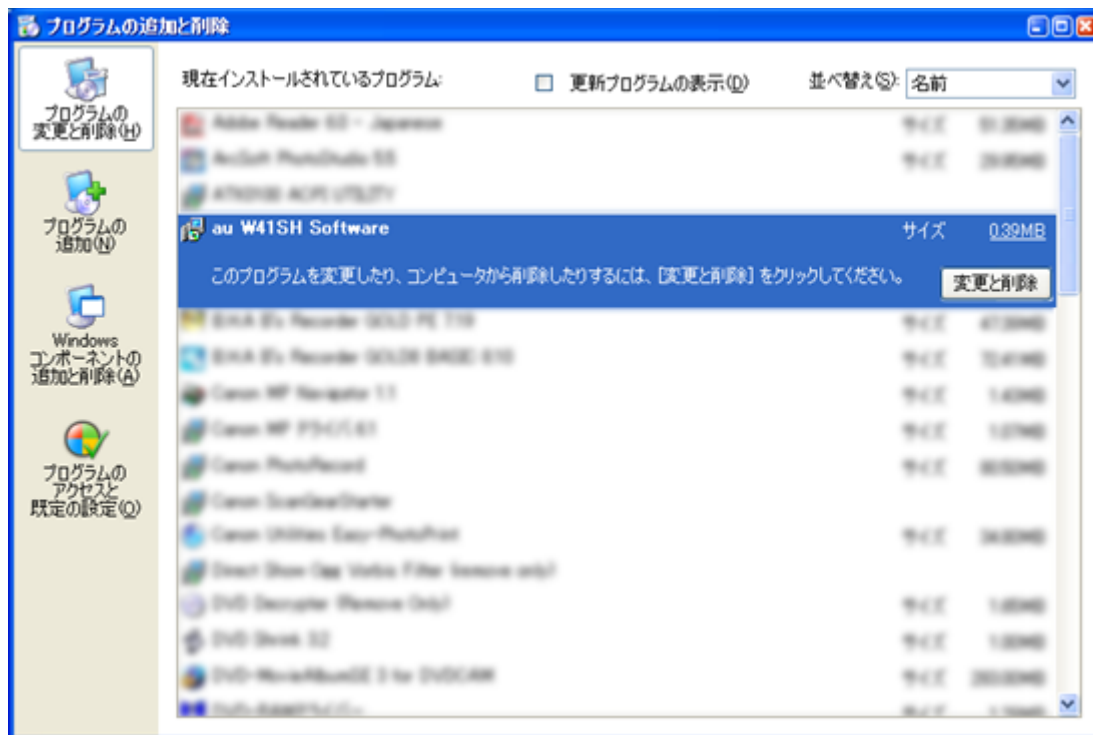
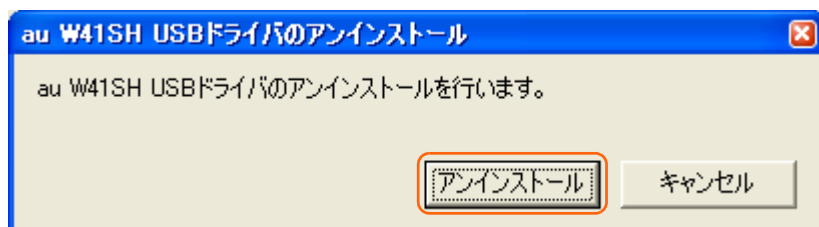
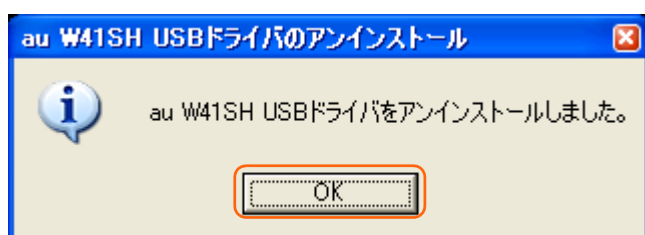
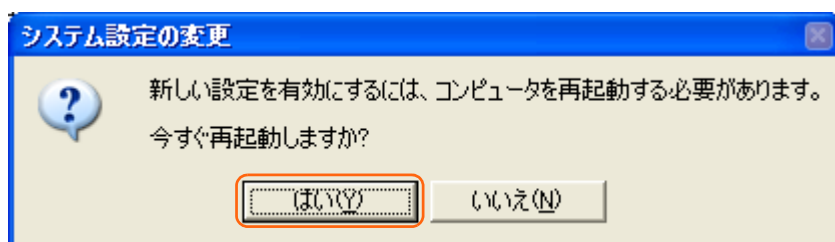
4. W41SHとパソコンをUSBケーブルWINで接続します。必ず手順３まで完了してから接続してください。

※ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください。
（「インストール結果を確認する」11ページ）

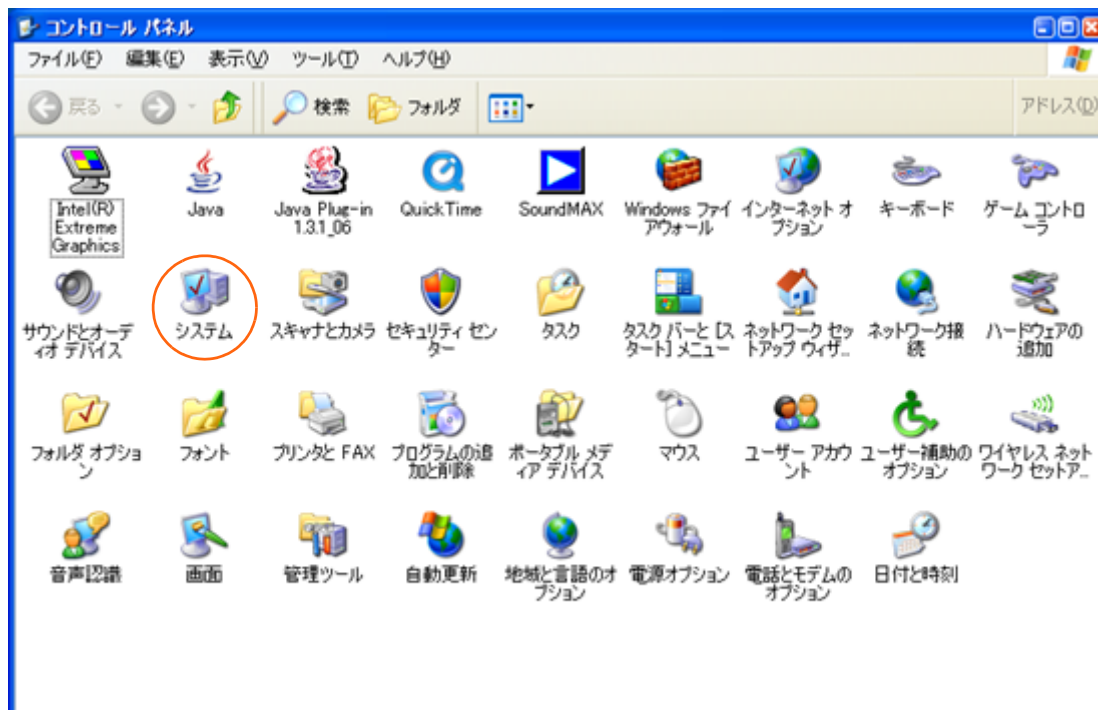
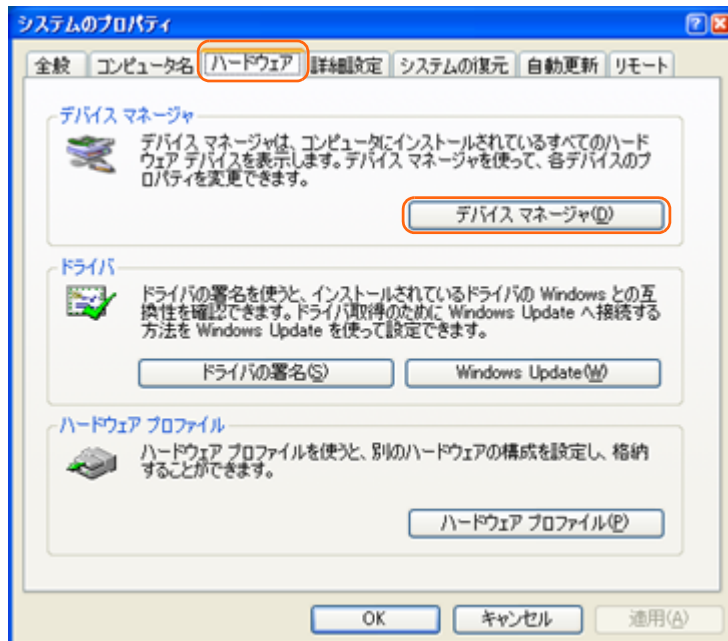
# ■USBケーブルWINドライバ削除時の手順

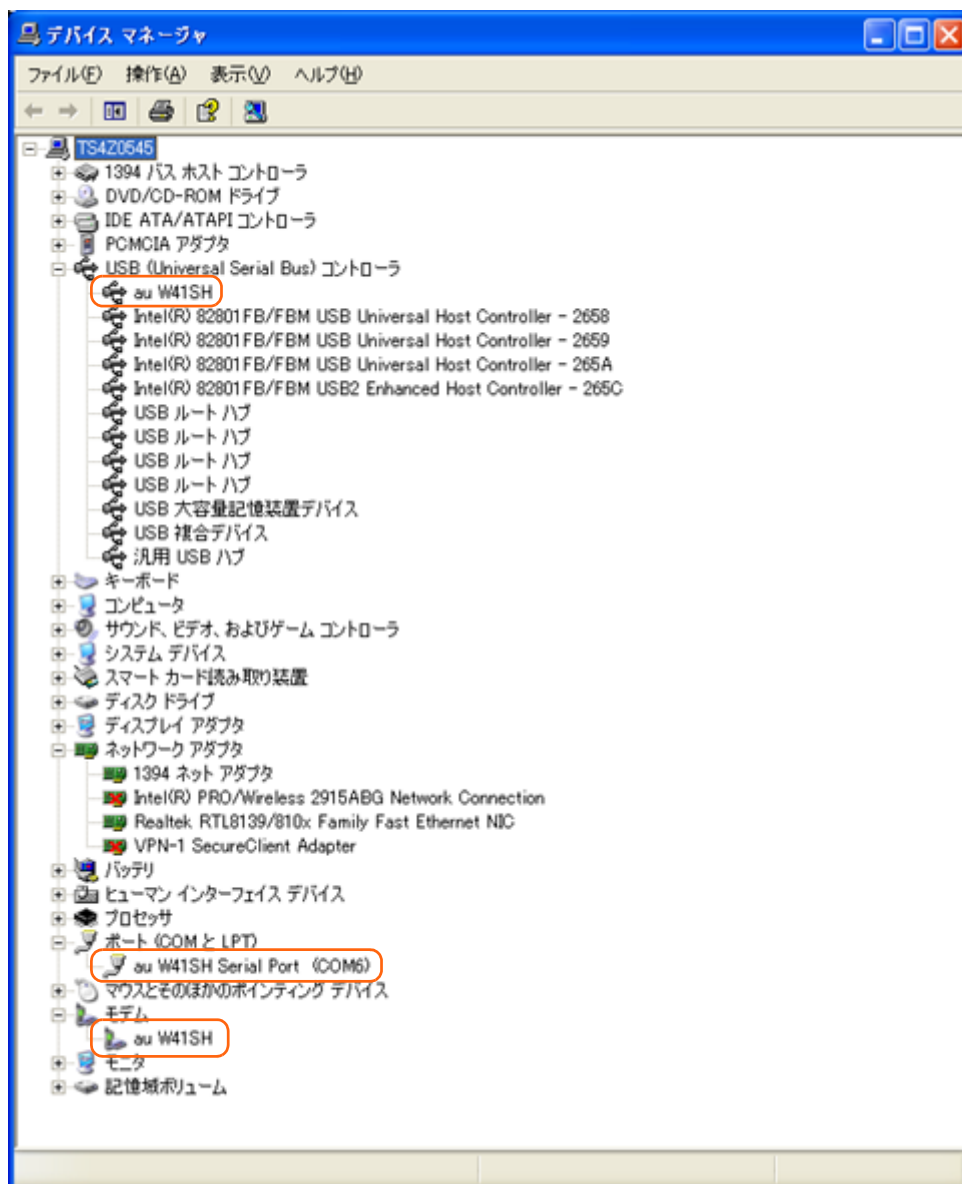
※以降の画面はWindowsXPパソコンのもので、機種により異なる場合があります。
※Windows2000についても、同様の操作でUSBドライバを削除することができます。

- アンインストール後は必ずＯＳの再起動を行ってください。(再起動を行わないと次回インストールができません)
- Administrator権限のないユーザーでアンインストールを実行すると失敗します。
  アンインストールを実行する際は、Administrator権限のあるユーザーでご使用ください。
- パソコンとUSBケーブルWINを接続しないでください
  (接続しながらアンインストールを行うと正常にアンインストールできない場合があります。)

*1.* コントロールパネルを開いた一覧から［プログラムの追加と削除］をダブルクリックしてください。
［au W41SH Software］を選択し、［変更と削除］をクリックすることで、「USBドライバ」の削除が開始されます。

2. 以下の画面が表示されますので、［アンインストール］をクリックします。

3. 以下の画面が表示されますので、［OK］をクリックします。

4. 以下の画面が表示されますので、［はい（Y）］をクリックします。

# ■インストール結果を確認する

※以降の画面はWindowsXPパソコンのもので、機種により異なる場合があります。
※Windows2000についても、同様の操作でインストール結果を確認することができます。

1. コントロールパネルを開いてください。コントロールパネルの一覧から［システム］を選択し、ダブルクリックします。

2. ［ハードウェア］タブにある［デバイスマネージャ（D)］をクリックします。

3. インストール後、デバイスマネージャ上にて以下のように認識・表示されていれば、インストールは正常に行われています。

- [ポート（COMとLPT）]を展開して［au W41SH Serial Port］が表示される。
- [モデム］を展開して［au W41SH］が表示される。
- [USBコントローラ］を展開して［au W41SH］が表示される。

※本画面は一例であり、画面の詳細はパソコン環境によって異なります。

# ■コマンドリファレンス

## ● ATコマンド

ATコマンドは「AT」に続いて「コマンド」と「パラーメータ」を入力し、最後にエンターキーを押すとコマンドが実行されます。パラメータ値を省略した場合は「OK」を返します。
なお、コマンドの入力は、大文字・小文字ともに可能です。

| / | 再実行 |
|---|---|
| 書式 | A/ |
| 解説 | 直前のATコマンドをもう一度実行します。 |

| D | オリジネートモードへの移行 |
|---|---|
| 書式 | ATD［ダイヤルナンバー］<CR> |
| 解説 | ダイヤル発信します。 |

| Qn | リザルトコード設定 |
|---|---|
| 書式 | ATQn<CR> |
| 解説 | リザルトコードをパソコンへ返すかどうか設定します。<br>n=0：リザルトコード送出あり（デフォルト）<br>n=1：リザルトコード送出なし |

| En | コマンドエコー |
|---|---|
| 書式 | ATEn<CR> |
| 解説 | パソコンに対してコマンドキャラクタをエコーバックするかどうかを設定します。<br>n=0：コマンドエコーしない<br>n=1：コマンドエコーする（デフォルト） |

| Z | ソフトウェアリセット |
|---|---|
| 書式 | Z<CR> |
| 解説 | 工場出荷状態に初期化します。 |

| &Dn | DTR制御 |
|---|---|
| 書式 | AT&Dn<CR><br>ご注意：デフォルト値でご使用ください。 |
| 解説 | DTR（データ端末レディ）信号の動作を制御します。<br>n=0：常にDTRを無視する。<br>n=1：オンライン状態でDTR信号がONからOFFになるとオンラインコマンド状態へ移行する。<br>n=2：オンライン状態でDTR信号がONからOFFになると回線を切断し、オフラインコマンド状態へ移行する（デフォルト）。 |

| &Cn | DCD制御 |
|---|---|
| 書式 | AT&Cn<CR><br>ご注意：デフォルト値でご使用ください。 |
| 解説 | DCD（受信キャリア検出）信号の動作を制御します。<br>DCD信号とは、相手からのキャリアを受信しているかどうかをパソコンへ知らせる信号です。<br>n=0：常にDCDをON<br>n=1：パケット通信がアクティブのときのみON（デフォルト） |

| Vn | リザルトコード設定 |
|---|---|
| 書式 | ATVn<CR> |
| 解説 | パソコンへのリザルトコードを数字（短い形式）で返すか文字（長い形式）で返すかを設定します。<br>n=0：数字<br>n=1：文字（デフォルト） |

| &F | default値（工場出荷時設定値）の呼出 |
|---|---|
| 書式 | AT&F<CR> |
| 解説 | 各種ATコマンドのパラメーター値をデフォルト値（工場出荷設定値）に戻します。 |

● **Sレジスタ**

| レジスタ | 内容 | 単位 | 値 |
|---|---|---|---|
| S3 | CRキャラクタコードの設定 | − | 13 |
| S4 | LFキャラクタコードの設定 | − | 10 |
| S5 | BSキャラクタコードの設定 | − | 8 |

● **リザルトコード一覧**

本製品がモデムとして動作する場合、パソコンなどからのATコマンドに応答し、リザルトコードの形でパソコンに信号を送り、回線での動作状態を通知します。

使用できるリザルトコードには２つの形式があります。文字形式で長く詳しい応答と、数字形式で短い応答です。文字形式のコードは<CR><LF>で始まり、<CR><LF>で終了します。数字形式には先行するシーケンスではなく<CR>で終了します。

| 数字 | 文字 | 説明 |
|---|---|---|
| 0 | OK | コマンドライン実行確認のため、[OK］コードを送ります。 |
| 1 | CONNECT | オンラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送ります。 |
| 3 | NO CARRIER | オフラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送ります。 |
| 4 | ERROR | コマンドライン構文エラー、実行不可能およびコマンドが存在しない場合、またパラメータ許可範囲内外の場合に、このリザルトコードを送ります。 |
| 29 | DELAYED | 通信が規制中の場合、このリザルトコードを送ります。 |